

矢吹町で「やさしい道づくり協議会」を開催しました。

福島県では、公共交通機関や公益施設を結ぶ道路を対象に、高齢者や障害者にやさしい道づくりを実施しています。平成25年度から始まる「やさしい道づくり推進事業 第8次3ヶ年計画」の策定に伴い、地域の代表者から助言や意見をいただくために「やさしい道づくり協議会」を開催しました。

日 時：平成25年2月13日（水） 13:30～

場 所：矢吹町役場 3階 第4会議室

出席者： 会 長 石原 浩市（矢吹町区長会 会長）
（敬称略） 委 員 深谷 昌利（矢吹町社会福祉協議会 事務局長）
委 員 村田 明久（矢吹町身体障害者福祉会 会長）
委 員 鶴川 半六（矢吹町老人クラブ連合会 会長）
委 員 菊地 美枝（矢吹町交通安全母の会連合協議会 会長）
委 員 柏村 誠（矢吹町PTA連絡協議会 会長）
委 員 佐藤 照夫（白河地区交通安全協議会矢吹支部 支部長）
委 員 藤田 豊（矢吹町 都市計画課課長）
委 員 鈴木 勝徳（福島県県南建設事務所 企画管理部部長）
事務局 福島県県南建設事務所 企画管理部 管理課



協議会の様子



協議会の様子

協議会の様子



本委員会での確認事項、意見、助言等の要旨

- 矢吹町で計画している復興道路と本事業の位置付けについて
- 本事業の目的は歩道の再整備 → 歩道新設は他事業対応
- 電柱をできるだけ道路から外すべき
- 歩道除雪が必要である。 → 地元の協力が不可欠
- 矢吹町の顔となる町並みに合った歩道整備 → 地元との調整
- 凸凹を解消し、車椅子にもやさしい道路の整備を要望
- 舗装材料も地元と相談が必要